



上田中央地域協議会だより

平成27年3月16日発行

発行：上田中央地域協議会
(事務局) 市民参加・協働推進課
電話75-2230 (直通)

ごあいさつ

新生上田市の発足と共に誕生しました上田中央地域協議会は、9年の経過と共に第5期目の委員の任期が始まり1年が経過しようとしております。地域協議会は、地方自治法の規定に基づき設置された市の附属機関として、市長等の諮問の求めに応じて審議すること、市長等に対して自ら意見を述べることができるほか、住民自治の推進や住民と行政との協働によるまちづくりについて調査研究を行うこととされております。

特に地域協議会では、地域の皆様や団体が主体的に取り組む「わがまち魅力アップ応援事業」の審査の他、上田市の将来ビジョンの基本を定めた第一次上田市総合計画、後期基本計画に定める地域まちづくり方針の具現化に向けた調査研究をしまりました。

上田中央地域協議会では、今期の具体的な活動として、二つの分科会を設置して地域課題の掘り起こしを行うなど調査研究を進めております。第一分科会では、「新市の核となる都市機能の充実と中心市街地の活性化」の具現化を図るためNHK大河ドラマ「真田丸」を活用したまちづくりの促進について、また、第二分科会では、「すべての人々にとって安全・安心なまちづくり」の具現化を図るため、中心市街地における空き家対策について調査研究を進めております。

さらに、平成28年度からの市の将来ビジョンの基本となる第二次上田市総合計画の「中央地域の特性と発展の方向性」について諮問を受け、地域協議会としての意見を取りまとめ今月中に市へ答申を行う予定となっております。

今後は、管内の地域課題の解決や地域活性化に向け、住民自治の推進や住民と行政との協働によるまちづくりについての活動を継続して進めてまいりますので、住民の皆様の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

会長 河田 純

上田中央地域協議会への諮問がありました

平成27年1月19日、第二次上田市総合計画の策定に当たり、地域の特性や地域の発展の方向性を定めるための、諮問が上田市からありました。

現在、地域協議会において検討を進めており、3月27日に市長へ答申を行う予定となっております。

諮問に関する詳しい内容は、3ページに記載のとおりです。中央地域のまちづくりの基本的な方向性を市の総合計画へ位置付けるため、協議しています。

(右：諮問の様子)



協議会の活動状況

第5期の上田中央地域協議会の活動も4月で折り返しの2年目に入ります。現在、上田中央地域管内での課題の解決に向けて2つの分科会を設置して調査研究、話し合いを行っています。必要と思われる対策については、市へ提言してまいります。ここでは分科会の近況について報告します。

第一分科会 「都市機能充実と中心市街地活性化、歴史遺産との融合・調和を図るまちづくり」

上田中央地域協議会の第一分科会では、第一次上田市総合計画、後期基本計画の地域まちづくり方針に定める「新市の核となる都市機能の充実と中心市街地の活性化」の具現化を図るため、NHK大河ドラマ「真田丸」を活用したまちづくりの促進について、関係者や地域住民の声を聞きながら調査研究を進めております。今後は少子高齢、人口減少社会における将来を見据えたコンパクトシティの実現に向けて、中心市街地のみならず周辺地域も含めた活力と潤いのある社会の構築に向けて、市民が智恵と勇気を持って取り組むことを目指してまいります。

第一分科会長 渡邊 務



第一分科会

第二分科会 「すべての人々にとって安全・安心なまちづくり」

上田中央地域協議会の第二分科会では、第一次上田市総合計画、後期基本計画の地域まちづくり方針に定める「すべての人々にとって安全・安心なまちづくり」の具現化を図るため、中心市街地における空き家対策について、委員による現地調査を踏まえ、先進地や国の動向などをもとに調査研究を進めております。全国的には、空き家を解体した土地を活用して、地域住民の憩いの場や災害時における避難場所など防災関係に活用している例もあることから、日頃近隣におけるコミュニケーションの緊密さについて、取り組みを進めてまいります。

第二分科会長 山浦 允



第二分科会

第一次上田市総合計画における「地域まちづくり方針」



第二次上田市総合計画における「地域の特性と発展の方向性」

答申予定の素案シート

第一次上田市総合計画（上段写真）は平成20年度から27年度の計画です。現在、平成28年度からスタートする第二次上田市総合計画を策定中ですが、現行の地域まちづくり方針を「地域の特性と発展の方向性」として見直し、総合計画の本編に掲載の予定です。地域の皆さんと市が、役割分担と協働で地域のまちづくりを進めるために共有する認識として位置付けます。

地域の特性と発展の方向性 素案シート																	
上田中央地域																	
■地域の特性																	
<ol style="list-style-type: none"> 1 上田駅を中心に市街地が形成された本市の玄関口 2 上田城跡や信濃国分寺など上田市を代表する歴史的遺産を擁した市の中心地域 																	
■発展の方向性																	
〈まちづくりの基本的方向性〉																	
<ol style="list-style-type: none"> 1 玄関口としての都市機能の充実と市街地の活性化を総合的に推進します。 2 歴史的資源や豊かな自然環境を保全・活用した賑わいと交流の拠点を目指します。 3 市民や来訪者が行き交うまちづくりを目指します。 																	
〈取り組みの方向性〉																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>取り組みの内容</th> <th>視点・要素</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 新市の核となる都市機能の充実と中心市街地の活性化</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 中心街街の賑わい創出と、交流・交流施設周辺と融合した新しい中央地域の将来像づくり 居住満足度を高めて、上田駅周辺を拠点とした地域内外の交流を促進する整備のあり方を研究して、市街地の活性化と商業・観光の振興を一体的かつ総合的に推進 都市環状道路や上田駅を基盤とする交通網などの基盤整備を行うほか、市街地内の回遊性向上を図り、散策しやすくなるまちづくりを推進 公共施設の充実を図るとともに「街なか」居住の推進と、住民や事業者の連携・交流による地域活力の向上 </td> </tr> <tr> <td>② 歴史遺産との融合・調和を図るまちづくり</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 数多く残る歴史遺産の価値を再認識して、観光振興に生かすとともに、こうした遺産との融合・調和を図り語りをもてるまちづくり 歴史的遺産ともいふべき、地名等についての認識を深めて、地元住民の意見を聞きながら、歴史的地名等を後世に残すまちづくり </td> </tr> <tr> <td>③ すべての人々にとって安全・安心なまちづくり</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 地域住民を中心に交番や防犯関係団体、防災関係団体、ボランティア、PTAなどの連携と絆を深めて、住民の安全意識の高揚を図り、地域ぐるみの安全体制づくりを推進 </td> </tr> <tr> <td>④ 自然環境の保全と共生によるまちづくり</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 千曲川をはじめとする神川、矢出沢川などの水辺空間や特色ある景観である築屋の斜面崩壊などの河岸段丘を保全して、豊かな自然を活用し市民に憩いと潤いを与える地域づくり 花と緑があふれる歩いて楽しい空間の創造 子どもたちに自然を大切にすることを教えることができる環境づくり </td> </tr> <tr> <td>⑤ 保健・福祉・医療活動の拠点整備と人的資源の活用</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 保健福祉施策や子育て支援施策の推進、医療体制や介護体制の整備など、あらゆる世代の健康増進や地域福祉施策等を推進して、上田市全体の保健・福祉・医療のネットワークの充実 子どもがのびのびと成長できて、高齢者・障害者にやさしいまちづくりを進めるとともに、住民との協働による福祉活動の推進 </td> </tr> <tr> <td>⑥ 地域コミュニティを中心とした協働による地域を誇れるまちづくり</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 複雑多様化する地域課題を適切に解決していくために、住民・各種団体・行政の協働による新たなまちづくり 各種団体や個人などが、各種地域課題への解決に向けた対応や、生涯学習などへ積極的に参加できるように支援するとともに、協働による地域住民が誇れるまちづくりの推進 </td> </tr> <tr> <td>⑦ 産学官連携支援施設や伝統工芸など地域の特性を生かした産業の振興</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 産学官連携支援施設との連携を通じた大学や市民などとの協働体制の強化、新技術・新産業創出に向けた取組の展開、「地産地消」を推進し近郊農業の生産意欲の高揚 農民美術、上田織や壺都上田として栄えた歴史的文化的に触れながら、地域に伝わる伝統工芸の振興、後継者の育成と技術の継承 </td> </tr> </tbody> </table>	取り組みの内容	視点・要素	① 新市の核となる都市機能の充実と中心市街地の活性化	<ul style="list-style-type: none"> 中心街街の賑わい創出と、交流・交流施設周辺と融合した新しい中央地域の将来像づくり 居住満足度を高めて、上田駅周辺を拠点とした地域内外の交流を促進する整備のあり方を研究して、市街地の活性化と商業・観光の振興を一体的かつ総合的に推進 都市環状道路や上田駅を基盤とする交通網などの基盤整備を行うほか、市街地内の回遊性向上を図り、散策しやすくなるまちづくりを推進 公共施設の充実を図るとともに「街なか」居住の推進と、住民や事業者の連携・交流による地域活力の向上 	② 歴史遺産との融合・調和を図るまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> 数多く残る歴史遺産の価値を再認識して、観光振興に生かすとともに、こうした遺産との融合・調和を図り語りをもてるまちづくり 歴史的遺産ともいふべき、地名等についての認識を深めて、地元住民の意見を聞きながら、歴史的地名等を後世に残すまちづくり 	③ すべての人々にとって安全・安心なまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> 地域住民を中心に交番や防犯関係団体、防災関係団体、ボランティア、PTAなどの連携と絆を深めて、住民の安全意識の高揚を図り、地域ぐるみの安全体制づくりを推進 	④ 自然環境の保全と共生によるまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> 千曲川をはじめとする神川、矢出沢川などの水辺空間や特色ある景観である築屋の斜面崩壊などの河岸段丘を保全して、豊かな自然を活用し市民に憩いと潤いを与える地域づくり 花と緑があふれる歩いて楽しい空間の創造 子どもたちに自然を大切にすることを教えることができる環境づくり 	⑤ 保健・福祉・医療活動の拠点整備と人的資源の活用	<ul style="list-style-type: none"> 保健福祉施策や子育て支援施策の推進、医療体制や介護体制の整備など、あらゆる世代の健康増進や地域福祉施策等を推進して、上田市全体の保健・福祉・医療のネットワークの充実 子どもがのびのびと成長できて、高齢者・障害者にやさしいまちづくりを進めるとともに、住民との協働による福祉活動の推進 	⑥ 地域コミュニティを中心とした協働による地域を誇れるまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> 複雑多様化する地域課題を適切に解決していくために、住民・各種団体・行政の協働による新たなまちづくり 各種団体や個人などが、各種地域課題への解決に向けた対応や、生涯学習などへ積極的に参加できるように支援するとともに、協働による地域住民が誇れるまちづくりの推進 	⑦ 産学官連携支援施設や伝統工芸など地域の特性を生かした産業の振興	<ul style="list-style-type: none"> 産学官連携支援施設との連携を通じた大学や市民などとの協働体制の強化、新技術・新産業創出に向けた取組の展開、「地産地消」を推進し近郊農業の生産意欲の高揚 農民美術、上田織や壺都上田として栄えた歴史的文化的に触れながら、地域に伝わる伝統工芸の振興、後継者の育成と技術の継承 	
取り組みの内容	視点・要素																
① 新市の核となる都市機能の充実と中心市街地の活性化	<ul style="list-style-type: none"> 中心街街の賑わい創出と、交流・交流施設周辺と融合した新しい中央地域の将来像づくり 居住満足度を高めて、上田駅周辺を拠点とした地域内外の交流を促進する整備のあり方を研究して、市街地の活性化と商業・観光の振興を一体的かつ総合的に推進 都市環状道路や上田駅を基盤とする交通網などの基盤整備を行うほか、市街地内の回遊性向上を図り、散策しやすくなるまちづくりを推進 公共施設の充実を図るとともに「街なか」居住の推進と、住民や事業者の連携・交流による地域活力の向上 																
② 歴史遺産との融合・調和を図るまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> 数多く残る歴史遺産の価値を再認識して、観光振興に生かすとともに、こうした遺産との融合・調和を図り語りをもてるまちづくり 歴史的遺産ともいふべき、地名等についての認識を深めて、地元住民の意見を聞きながら、歴史的地名等を後世に残すまちづくり 																
③ すべての人々にとって安全・安心なまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> 地域住民を中心に交番や防犯関係団体、防災関係団体、ボランティア、PTAなどの連携と絆を深めて、住民の安全意識の高揚を図り、地域ぐるみの安全体制づくりを推進 																
④ 自然環境の保全と共生によるまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> 千曲川をはじめとする神川、矢出沢川などの水辺空間や特色ある景観である築屋の斜面崩壊などの河岸段丘を保全して、豊かな自然を活用し市民に憩いと潤いを与える地域づくり 花と緑があふれる歩いて楽しい空間の創造 子どもたちに自然を大切にすることを教えることができる環境づくり 																
⑤ 保健・福祉・医療活動の拠点整備と人的資源の活用	<ul style="list-style-type: none"> 保健福祉施策や子育て支援施策の推進、医療体制や介護体制の整備など、あらゆる世代の健康増進や地域福祉施策等を推進して、上田市全体の保健・福祉・医療のネットワークの充実 子どもがのびのびと成長できて、高齢者・障害者にやさしいまちづくりを進めるとともに、住民との協働による福祉活動の推進 																
⑥ 地域コミュニティを中心とした協働による地域を誇れるまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> 複雑多様化する地域課題を適切に解決していくために、住民・各種団体・行政の協働による新たなまちづくり 各種団体や個人などが、各種地域課題への解決に向けた対応や、生涯学習などへ積極的に参加できるように支援するとともに、協働による地域住民が誇れるまちづくりの推進 																
⑦ 産学官連携支援施設や伝統工芸など地域の特性を生かした産業の振興	<ul style="list-style-type: none"> 産学官連携支援施設との連携を通じた大学や市民などとの協働体制の強化、新技術・新産業創出に向けた取組の展開、「地産地消」を推進し近郊農業の生産意欲の高揚 農民美術、上田織や壺都上田として栄えた歴史的文化的に触れながら、地域に伝わる伝統工芸の振興、後継者の育成と技術の継承 																

※市の総合計画については、地方自治法の改正により、法的な策定義務はなくなっていますが、上田市では「自治基本条例」第21条の「市は、総合的かつ計画的にまちづくりを行うため、総合計画を策定し、その実現を図ります。」との規定に基づき策定するものです。

わがまち魅力アップ応援事業について

平成20年度からスタートしましたわがまち魅力アップ応援事業は、まちづくりの主役である市民の皆さん自らが、創意工夫により地域の魅力を高め、市民の交流を促進する自主的・主体的な取組について市が支援する事業です。平成26年度は、上田中央地域管内で8件の応募があり、5件が採択となりました。今年度実施されている地域づくり活動をご紹介します。



南部地区自治会連合会実施の防災に関する講演会



Web サイト「まちつたスタジオ」
<http://portalueda.jimdo.com/>

街の「伝えたい」を伝えるインターネットラジオ放送局

平成26年度に中央地域で実施されたわがまち魅力アップ応援事業の紹介

事業名	団体名	年目
1 キラリ光る“神川の郷”	壮年ソフトボール神川リーグ	4
2 製糸業と繭倉の履歴・研究と伝承	NPO法人絹の文化・蚕都常田館	2
3 『街伝(まちつた)』 ～街の「伝えたい!」を伝えるインターネットラジオ放送局～	街と自分の「伝えたい!」を伝え隊	2
4 不測の事態に備え地域を守り育てる活動 (南部9町、結束して地域を守る)	南部地区自治会連合会	2
5 真田コンシェルジュ養成事業 ～「真田丸」街ぢゅうでおもてなし～	商店街振興組合 うえだ原町一番街商店会	1

上田中央地域協議会委員名簿 (任期：平成28年3月31日)

No. 氏名 自治会名	No. 氏名 自治会名
1 伊藤 椒太郎 梅が丘	11 中澤 純一 岩下
2 太田 俊一 鍛冶町	12 伴 美佐子 海野町
3◎ 河田 純 鍛冶町	13 樋村 雅代 材木町
4○ 神林 和江 みすず台南	14 古川 悦子 愛宕町
5 桐島真希子 材木町	15 松澤 清子 踏入
6 久保田夕佳 踏入	16 宮坂 圭子 材木町
7 栗内 公人 上堀	17 宮島 嘉子 常入
8 清水 東一 北天神町	18 山浦 允 北常田
9 関口 誠 下常田	19 渡邊 務 南天神町
10 戸澤 隆 丸堀町	◎会長 ○副会長

◆◆◆ あ と が き ◆◆◆

◆地域の課題や上田中央地域協議会に
 対するご意見をお聞かせください。

いただきましたご意見は、上田中央地域協議会のなかで、地域の声として協議・検討してまいります。

【問合わせ先】

中央公民館 (電話22-0760 FAX22-1633)
 市役所 市民参加・協働推進課
 (電話75-2230 FAX22-4130)